

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000143
事業所名	グループホーム 真寿苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 町内会に加入し、情報を得てお祭りや運動会、地域の防災訓練、高校の文化祭等に参加をしている。併設する事業所で行われる歌、ギターの弾き語りや歌、三味線、フラダンス等のイベントを通して地域交流を深めている。小学生、中学生、高校生のボランティアも受け入れ近隣の方々とのふれあいを大切にしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 入居者家族、自治会長、民生委員、有識者、長寿会会長、長寿会及び、寿宝会職員の参加を得て年6回実施している。前回の会議内容報告や活動の状況報告、地域との情報交換や意見交換、有識者からの助言などがある。年間計画を配布した上で、案内を毎回出し、欠席者には議事録を配布している。提案や意見は記録され職員会議やカンファレンス会議などで協議し、運営に活かされている。定期的に「介護・医療連携推進会議」も実施している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 運営推進会議に市担当者が毎回参加し、情報やアドバイスを得ている。日頃から市へ出向いたり電話で報告や相談、サービスの内容などを伝えている。また、市の動向など尋ねたりして良好な協力関係を深めている。市職員から出前講座を受け、業務運営に活かしている。市主催の研修会にも積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 入居者からは、日々のケアの中でやりたいことや困っていることなど思いを聞いたり、推察したりして申し送りノートに記載し、職員間で共有してケアに反映させている。家族からは面会時に積極的に聞くようにしている。年2回、サービス向上アンケートを実施し、結果を責任者会議で検討してケアや接遇などの改善に役立っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎	○		